**音響設備とかについて**

1. そもそも設備係なんてあったのか

あったんです、設備係。

設備係は、**各イベント担当場所の機材などのセットアップ**と、あと映画団体を担当していました。

今年最も問題だったのはここ↑です、きっと。

なんせ誰もほとんど機材が触れない！という状態でした。大変でしたよ…

というわけで、そうならないために気づいたことをここに書いておけたらいいかな、と思っています。

1. グラウンドステージ

最も重要で、かつ最も管理が大変な場所だと思います。雨は降るわケーブルは足りないわ挙げ始めたらキリがありませんね。

まず、グラウンド機材で絶対やっておかなきゃいけないこと、**入念な事前確認**だと思います。

どのケーブルが足りないとか、音が小さいとか、実際に使ってみないとわからないことって沢山あるのですが、実際にステージ用の機材初めて使ったのが本番前の水曜日くらいに放光館ホールで一度テストした時でしたね。

でも、あの時にケーブルの長さが足りてないことには気付けませんでした。大反省です。

結局実際に組んで使ってみないと何もわからないので、7月くらいには一度グラウンドでいい感じに機材おいてちゃんと使えるのか確認しておいた方がいいと思います。

足りないケーブルはその時に確認して予算で買ってしまいましょう。

そして、次に問題になったのは**ケーブル不足**ですね。

マイクの長さが足りなかったり、スピーカー接続できなかったりと問題が多発していました。

とりあえず、マイク延長用のケーブルは3m\*10本くらい買っといても損しないと思います。 ~~(どうせ予算ですし)~~

汎用性の高いケーブルなので、他の場所で延長が必要になったときも使える可能性があります。買っちゃえ！

ケーブルは消耗品なので、いつかは切れます。足ひっかけて切るかもしれないし、誰かがハサミで切り裂いてしまうかもしれないけれども、そんなときに予備があれば何とかできますから。

どんなケーブル買えばいいのかは、後で紹介することにします。

当日問題になったのは、**ミキサーの使い方**だったと思います。

ミキサーの仕様上、1・2番マイクのボリュームが3,4・5,6・7,8番マイクに比べて高くなっています。

イコライザー・ゲイン調整を活用してバランス調整しておくといいと思います。 (ホワイトノイズが入るので、使わないときは音量を最小に下げておくこと)

マイクボリューム調整ツマミの上についている丸いツマミは、音の左右バランスを調整するものです。触らないようにしましょう。

ミキサー全体のイコライザーに関しては、0値に統一して触らないようにしましょう。触るとろくなことがありません。

また、イヤホンジャックから流す音源のボリュームは、メインボリュームの上、TAPEのボリュームで調整するようにしましょう。端末側は基本触らないことをお勧めします。

ついでに、スピーカー側のイコライザーもきちんと0値になっているか確認してください。

スピーカー側でボリューム調整すると、左右でバランスが変わったりしてしまうので、基本的にミキサーで操作すれば問題ありません。

1. 修道館ホール

機材が電源入れるだけで簡単に使えるので、特にトラブル等なく運営しやすい場所です。今年も特にトラブルなくクリアできました。

もし何かわからないことがあったら事務に聞くと何とかなります。

1. 放光館ホール

修道館ホール同様そこそこの設備は整っているのですが…プロジェクター周りの設備にクセがあります。

プロジェクターを使用する時は映像と別で音声を出力しなければいけないということを認識しておいてください。

1. アリーナ

アリーナは吹奏楽部とマジック同好会しか利用しておらず、機材も備え付けなので安定して運用できます。

マジック同好会には事前に焼いたCDを使ってもらっていましたが、スマホから音楽を流すためのケーブルも予算で購入しています。

いざという時には使えるはずです。

1. 武道場

1日目雨天時のみ使用する予定でしたが、結局晴れたので使っていません。

一応事前に使用する機材はテストしておいた方がいいと思います。

1. 選択教室

今回中継の受信部屋として利用していましたが、借りる予定だったプロジェクター3台のうち2台がHDMI使えない古いプロジェクターでした。

展示部門に相談して本当に使用できるのかきちんと把握しておいた方がいいと思います。

1. 配信するなら

もし、万が一にも配信とかする場合にはきちんとした回線と配信用のPCを用意してきちんと配信環境整えた方がいいと思います。

学校内に配信したことある人いないことはないと思うので探してみるといいかも。

1. 全体的な話(雑多なこととか)

イベントの運営には音響機材やケーブルの形状など、専門知識が多く必要になります。また、実際の運用に必要な知識など、知っておかなければいけないことが山ほどあります。

素人にはケーブルを接続して運用する程度が限界ですので、ケーブルなどを購入したりするときは、専門知識を持つ人に協力してもらいましょう。

今年も様々な人に協力してもらって運営を行っていました。僕の個人的な知り合いから、実際にイベントの運営などの仕事をしている方、大学で音楽系の活動をしている方、高校で放送部に所属して放送局でラジオ放送などをしている方などに実際に質問をしたり、ノウハウを伝授してもらったりしました。

というわけで、わからないことは無理をせず詳しい人を呼んで手伝ってもらった方が無難だと思います。

一度機材をセットアップしてみると、足りていない機材やケーブルなどが見つかると思います。

購入する際は大抵何でも手に入るのでネットで買うのがいいと思いますが、配送の時間やトラブルによる返品、買いなおしの時間等も考えると、早いうちに購入して正常に動く状態であるか確認した方がいいと思います。買った後はきちんと一回組んでみてください。動かなかったら返品してしまいましょう。Amazonなら全額返金してくれます。

プロジェクターなどの機材を利用する団体には、実際に本番を行う会場で実際にやってもらいましょう。ケーブルが接続できないなどのトラブルや、PCが用意できないなどの問題が発覚する可能性があります。

音楽を流さなければいけない団体に関しては、音源を提出してもらって会場ごとにCDを作成しましょう。CDなら多くの場所で問題なく使えますし、操作が単純なので当日現場で問題が発生しづらいです。若しくは全団体にCDを提出してもらってもいいと思います。

それから、各会場ごとに機材の管理を行う担当者を用意しましょう。これによってトラブルがあったときの連絡先を統一して、迅速に正確な対応を行えるようになります。

1. 今年購入したものを紹介する

参考になるかはわかりませんが、今年Amazonで買ったものを貼っておきます。

* 1. アリーナ用イヤホンジャック変換ケーブル

マイク入力のところからイヤホンジャック経由で音楽流すときに使える

<https://www.amazon.co.jp/gp/product/B0040YRGTK/ref=oh_aui_detailpage_o00_s01?ie=UTF8&psc=1>

* 1. 空のCD10枚組

<https://www.amazon.co.jp/gp/product/B01BN67XPY/ref=oh_aui_detailpage_o00_s00?ie=UTF8&psc=1>

* 1. 外用、イヤホンジャックとTAPE入力変換ケーブル

想定外だったけど武道場でも使えた

<https://www.amazon.co.jp/gp/product/B00LM2Y2U4/ref=oh_aui_detailpage_o00_s00?ie=UTF8&psc=1>

* 1. イヤホンジャック用延長ケーブル

めっちゃ必要だから腐るほど買っておいていいやつ

<https://www.amazon.co.jp/gp/product/B07D37CXR9/ref=oh_aui_detailpage_o00_s00?ie=UTF8&psc=1>

以上で引き継ぎ事項は大体終わりです。次は不祥事の報告

プロジェクター連続破損事件の顛末

放光館備え付けのプロジェクターは、終日準備の週以降何者かがピアノのキャスターのストッパーをプロジェクターそばに置いたため、それをプロジェクターのレンズカバーだと勘違いするという事態が発生。「あれは誰が見てもプロジェクターのカバーだった」との意見もあるように、これは仕方のないことであろう。

不運なことにと言うべきか、ストッパーは滑り止めなのでゴムでできていたが、これが悲劇を招くこととなる。光量の多いプロジェクターの光を全て受け止めてしまった(黒かったことも災いしたであろう)ストッパーが融解を始めてしまったのだ。ストッパーが融解すると同時にレンズにも傷がついてしまい、このプロジェクターは使用できなくなってしまった。

そこで次に用意したのが先生の私物のプロジェクターだったのだが、その運搬中に衝撃で内部のレンズがずれてしまいこちらも使用できなくなってしまった。

これによって1日目に放光館ホールで予定されていたプロジェクターを使用する企画が一部できなくなった。

以上 お疲れ様でした

第53回獅子児祭イベント部門副部門長 両角 颯